

新年度予算202億4千万円

10日に沼田市新年度予算の内示がありました。それによると、11年度の一般会計予算規模は、202億4,081万5,000円で、前年度当初予算と比較して7,524万5,000円、0.4%の減少です。

また、一般会計及び特別会計等をあわせた予算規模は、337億4,691万3,000円で、対前年度比0.2%の減です。

民生費は53億8千万円7.1%の増

民生費は11億2千万円の子ども手当などの予算計上で、53億5千万円、前年比7.1%の増となりました。

保育料軽減の拡充、学童保育所の新設、予防接種事業などの前進はありますが、本格的な子育て支援や高齢者医療・介護などの支援の予算化はありませんでした。負担が極めて高く生活費に食い込む国保税の引き下げや学校給食費・保育料の無料化、高齢者医療の無料化など本格的な福祉・医療の前進が必要ではないでしょうか。

普通建設事業費は7億7千万円14%減

公共事業と呼ばれる普通建設事業費は7億7千万円で、前年比14%の減となりました。しかし、10年度の補正予算が3月議会に提案される予定で、その中に7千万円の普通建設事業費があり、11年度に繰り越されるので、実質6.3%の減になります。また特別会計で下水道事業が約3億円など実施されます。問題は、市内の景気に直接影響が出る市内中小建設業者むけの事業費がどのくらい確保されているかということではないでしょうか。「住宅リフォーム助成事業」の実施要求などを含めて、3月議会で質していきたいと思えます。

沼中の耐震診断実施へ

次年度以降の改築に向けて、沼中校舎の耐震診断などが行なわれます。市の意向としては、木材をふんだんに取り入れた校舎をめざしているようです。

第3子保育料無料化拡充へ

沼田市の保育料は、1子、2子、3子以降が同時入園している場合のみ2子が半額、3子以降が無料という条件付き軽減制度ですが、今回3子以降の保育料に関して、1子が保育園を卒園しても小学校3年生になるまでは無料になるという「軽減制度を拡充」という説明が、予算内示会でありました。2子の半額については、従来通り同時入園が条件となります。

中心市街地区画整理事業には3億2千万円



建設工事が始まった上之町1街区 右はホテルベラヴィータ

中心市街地区画整理事業には3億2千万円が予算化されました。1街区（上之町北側）の建設工事が始まっていますが、11年間で使われた49億円のほとんどが、住民などへの建物の改築を含めた物件補償費と土地の買

収費です。今回も物件補償費が中心ですが、改修された店舗は新しくなっても店舗数は減少し、活性化とはほど遠い現状です。街なかの再生は必要なことですが、街を壊していく区画整理事業でのやり方は間違っています。抜本的見直しが必要です。

なんでも相談会



お気軽に **2月17日(木)**
ご相談下さい！ 午後6時から (毎月第3木曜日)

場所：井之川博幸市議宅
高橋場町333電話24-5022

主催：日本共産党沼田北部支部

2011年2月13日 No.549

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料